

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **746** December 2020

大原社会問題研究所雑誌

大原社会問題研究所雑誌

746 2020.12

七
四
六
号

【特集】ひとり親家族支援政策の国際比較

二
〇
二
〇
年
三
月

Special Issue : International Comparison of Social Policies for Single Parent Families

International Comparison of Social Policies for Single Parent Families :

Introduction to the Special Issue

.....FUNABASHI Keiko, YUZAWA Naomi, UOZUMI Akiyo, SOMA Naoko

Social Policies for Single Parent Families in France FUNABASHI Keiko

Social Policies for Single Parent Families in Germany..... UOZUMI Akiyo

Social Policies for Single Parent Families in South KoreaSOMA Naoko

Social Policies for Single Parent Families in JapanYUZAWA Naomi

Book Reviews

MOCHIDA Nobuki, *Japan's Public Finance and Social Security:*

Review of Benefits and Contributions OGURO Kazumasa

KATO Satoshi, *The Department Stores in Prewar Japan* MITSUZONO Isamu

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

Monthly Research Meeting FUKUSHIMA Misako

The Institute's Activities in August 2020

【特集】ひとり親家族支援政策の国際比較

ひとり親家族支援政策の国際比較——特集にあたって

船橋恵子, 湯澤直美, 魚住明代, 相馬直子 1

フランスのひとり親家族支援政策 船橋恵子 17

ドイツのひとり親家族支援政策 魚住明代 38

韓国のひとり親家族支援政策 相馬直子 55

日本のひとり親家族支援政策 湯澤直美 79

■書評と紹介

持田信樹著『日本の財政と社会保障』 小黒一正 102

加藤 諭著『戦前期日本における百貨店』 満園 勇 106

社会・労働関係文献月録 110

月例研究会 福嶋美佐子 112

所 報 2020年8月 113

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site: <http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人
法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価(本体926円+税)
年間購読 12,000円(税込)

発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と
課題がわかる貴重なデータブック

最新2020年版 第90集

日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

—おもな内容—

【序章】 政治・経済の動向と労働問題の焦点
〈特集1〉 『日本労働年鑑』の100年

—時代を反映した構成の推移
〈特集2〉 社会保障制度とその財源
—格差縮小による経済成長と
財政赤字のもとでの社会保障
財源の確保

- 第1部 労働経済と労働者生活
- 第2部 経営労務と労使関係
- 第3部 労働組合の組織と運動
- 第4部 労働組合と政治社会運動
- 第5部 労働・社会政策

〈付録〉 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計 / 年表

ハーバード大学歴史学部教授(日本近現代史、労働史)
アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心を呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦します

本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。



本体15,000円+税
A5判・上製・544頁

70th ANNIVERSARY 旬報社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F
電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 http://www.junposha.com/

日本労働研究雑誌

No.724 2020年11月号

定価 852円+税 年間購読 11,244円(税込)

ディアローク + ミニ特集「スキルの継承・伝承」

■提言	「理論」の学びと「学習棄却」の重要性	佐藤 博樹
■ディアローク	労働判例この1年の争点	山田 省三 両角 道代
■論文	スキルの承継・伝承問題を取りまく今日的な課題に関する論点整理	神林 龍
	熟練技の特性と次世代への継承、育成における課題	森 和夫
	熟達したホワイトカラーの実践的スキルとその継承における課題	楠見 孝
	実践共同体による実践知の創造・共有・継承	松本 雄一
■書評	中村天江 著『採用のストラテジー』	服部 泰宏
■論文Today	金融危機の雇用への影響——企業が直面する資金制約からの考察	福田 皓
■フィールド・アイ	アメリカ女性学の現在 (ニューヨークから③)	大理奈穂子

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23
☎ 03-5903-6255

労働の科学

Digest of Science of Labour

2020年10月号
75巻10号

10

定価 1,200円(税込)
年間購読 13,000円(税込)

【特集】多様性と社会的包摂 働くことの未来・持続可能な社会(1)

- ◆ 巻頭言〈俯瞰〉多様性が拓くディセント・ワーク 小木和孝
- ◆ i-BOSAI：誰一人取り残さない防災——平時と切れ目のない福祉と防災の連結 立木茂雄
- ◆ 多様化する職場と産業保健の課題 江口 尚
- ◆ 職域における健康格差とその対策——非正規雇用者と女性労働者の問題 錦谷まりこ
- ◆ 男女共同参画社会の実現と働き方改革 大沢真知子
- ◆ 高齢者就労の社会的意義——高齢者の社会的包摂とシルバー人材センターの理念 塚本成美
- ◆ 障がいを持つ誰もが働きやすいインクルーシブな職場のあり方 鈴木慶太
- ◆ 公正な移民社会を実現するために 高谷 幸
- ◆ “自分ごと”でLGBTをきっかけに誰もが生きやすい社会と日常をつくる 久保 勝
- ◆ 児童養護施設職員の働き方とコロナ禍の課題 堀場純矢

〒151-0051
渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12
桜美林大学内3階

公益財団法人
大原記念労働科学研究所

TEL: 03-6447-1435
FAX: 03-6447-1436
HP: http://www.isl.or.jp/